



# 芝小だより

10月号

令和4年9月30日  
発行者 港区立芝小学校  
〒105-0014  
港区芝2-21-3  
[TEL:03-3456-3072](tel:03-3456-3072)  
[FAX:03-3456-3071](tel:03-3456-3071)

## 地域や人との関わりの中で

校長 川原 哲郎

芝小の目指す学校像として「地域の方々に愛される学校」ということを挙げています。地域の中の学校として、地域人材の活用、地域の教材化など、積極的に地域を活用していきたいと考えています。先日、地域の方々が子供たちの学習に協力してくださり、この地域の素晴らしさを改めて実感することがありました。

9月14日、校内研究の低学年分科会の研究授業を行いました。2年生の生活科「もっともっと まちたんけん」という単元の学習では、地域の人たちと関わる活動を通して、地域に親しみをもって活動したり、他者と進んで交流したりすることができるようになることをねらいとしています。1学期もまち探検に行き、自分の気に入った場所、興味をもった場所について、2学期は小グループに分かれて調べに行きました。子供たちのお気に入りの場所や興味をもったところは、学校近くのお店や田町駅、スポーツセンター、図書館、長谷工やホテル、屋形船など多岐にわたっていました。

この日の授業は、まち探検で分かったことや気付いたことを友達に紹介し、友達に質問してもらうことを通して、まち探検でもっと調べたいことを考え、次の探検の準備をする活動でした。調べたことの紹介は、ワークシートにまとめたものやiPadで撮った写真などを使用しました。子供たちも興味津々で見えてきたこともあり、初めて知ったことや見たことなどを友達に伝えようと一生懸命説明していました。写真も、普段目にすることがないお店の裏側の様子や、見たこともない機械などを撮らせていただいていたいました。子供たちの説明を聞き、ワークシートに書かれたことや写真を見ていると、探検した場所の方々が子供たちのために丁寧に対応してくださったことが伝わってきました。同時に、子供たちが地域の方々に大切にされていることも改めて感じました。

9月には他にも、地域の方々の御協力で3年生が芝小の特色ある教育活動の一つでもある「芝沖クルーズ」に行きました。また、まち探検や3、4年生の遠足では、多くの保護者ボランティアの方々の御協力をいただきました。10月も2年生のハロウィンパレードなど地域に出る活動や、ゲストティーチャーを招いての学習があります。こうした活動が、芝小の歴史の中で長く続けてこられたのは、地域の方々や保護者の皆様の協力があったからです。このような環境で子供たちが育っていけることは、とても幸せなことだと思います。これからも地域との関わりや、いろいろな人との関わりの中で、子供たちがこの地域の素晴らしさや人々の心の温かさを感じながら、心身ともに元気に育っていけるようにしていきます。御協力、よろしくお願いたします。

### 10月生活目標「落ち着いた生活しよう」

「みんなが気持ちよく学校生活を送るために」

学校はみんなが集まって学習する場所です。一人一人が気持ちよく学校生活を送るためには、「学校のきまりを守る」ことが大切です。時間を守ることや挨拶をすること、言葉遣いに気を付けることなどを意識して学校生活を送ると、基本的な生活習慣が身に付いてきます。生活習慣を確立するためには、日々の行動の積み重ねが重要です。落ち着いた学校生活を送れるように、規則正しく、きまりよい生活を心掛けましょう。

(生活指導部 長谷川 里菜)

### 学びの部屋

「楽しい図工を通して」

図工は、材料や場所に出会い、形や色に働きかけ、イメージを生み出しながら、新しい「見方や考え方」を身に付ける教科です。子供たちは色や形について学び、イメージをもとに考え、様々な活動や鑑賞を通して、かけがえのない自分（自己肯定感）と、大切な他者（多様性の理解）に気付いています。

これからも「図工が楽しい」「もっとつくりたい」という思いを大切に、それぞれが自分自身を見つめることができるよう、指導を工夫していきます。

(図工専科 松崎 直子)

### 特別支援教室の通級及び学習支援員の配置（令和5年度1学期）の申込みについて

平成28年度から、発達について気になる児童を対象に、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために、本校において通級指導を行う特別支援教室「芝っ子ルーム」を開室しております。また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補う個別的な支援を行うために学習支援員を配置しているところです。現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通級あるいは、学習支援員の配置を希望される保護者の方は11月4日（金）までに、学級担任、特別支援コーディネーター、または副校長に御相談ください。

(特別支援コーディネーター 佐藤 智子)